

包裝機設計資料

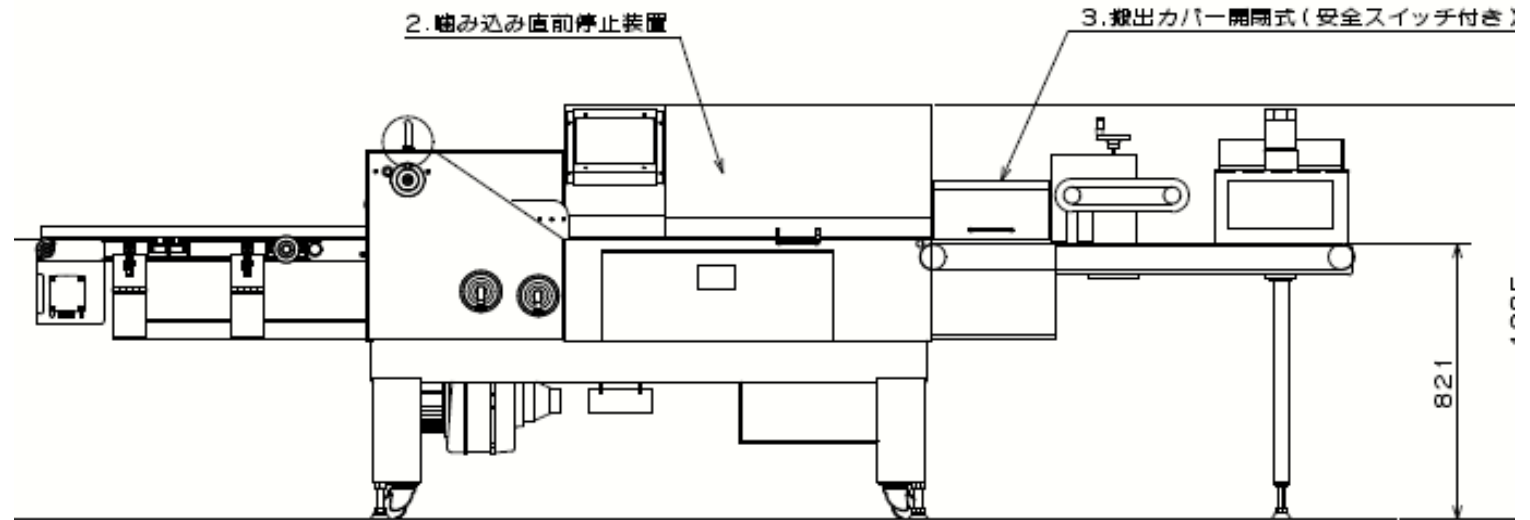
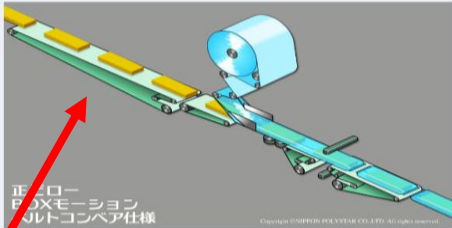
H. 梱包機・1台:仕様書

製品仕様

トレイに並べられた商品を自動にフィルムにより包み込まれるように包装する自動梱包機である。

ベルト幅225mm

上からフィルムを供給し、上から製品を包み込むように背中シール（センターシール）をする方式です。（動画はイメージです。実際の動きと異なります。）
※動画はボックスモーション



1. ボトムヒータ付き搬出コンベアベルト+シュリンクトンネル

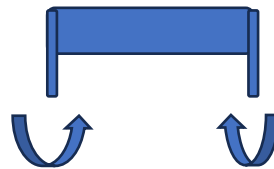
ストレッチ機構を備え、ポリエチレンフィルムをシュリンク包装する装置である

椎茸をトレイに整列させ

コンベア



自動ラップ



・ラップ切断⇒折り曲げ⇒シュリンク

コンベア



梱包



設計書	設備名	包装機	包装機	場所			奥出雲椎茸株式会社	
	名称	仕様	数量	単位	単価	金額	備考	
		椎茸4-8枚程度の入った トレイをラップ掛けする 自動機 タクトタイムは30- 60PCS/min						
	設置及び試運転							
A.本機購入費								
1	ストレッチ包装機	椎茸梱包	1	台				
B,付属機械機器購入費								
2	シュリンク機構	ボトムヒータ付きコンベ アベルト	1	式				
3	製品噛みこみ直前停止機構		1	式				
4	搬出カバー開閉式	安全スイッチ付き	1	式				
C.事業雑費								
5	運賃		1	式				
6	試運転調整費		1	式				
	小計							

H. 梱包機・1台:仕様書

- ・ 100パターン以上の商品メモが保存できるので包装する製品に合わせて作業データを呼び出すことができ椎茸を包装することができる。
- ・ 運転中に微調整を施すと自動的に設定、登録ができる。
- ・ それぞれの製品に合わせた袋長さを自動測定しその長さに合わせたフィルム量で包装できる。